東日本鉄道東京広告会

東広会ニュース

7月号
2015年（平成27年）
Vol.133

発行所　東京都渋谷区恵比寿南1-5-5
JR恵比寿ビル10F
東日本鉄道東京広告会
電　話　03(5447)7928
E-MAIL　info@tokokai.jp

J企交通媒体本部「2015年度第1四半期売上」まとまる

J企交通媒体本部の2015年度第1四半期の売上は、4月は103%、5月が100%と対前年をクリアしたものの、6月は92%となり全体では102億46百万円、対前年97.6%となった。メディア別では、車両メディアは対前年95.9%で、駅メディアは対前年100.5%となった。

■車両メディア（実績63億79百万円、対前年95.9%）

『3線群中づり』『3線群まど上』は、大口出稿が減少したこと等により前年度を下回った。

『ドア横新B』は、積極的な販売促進を展開したこと等により前年度を上回った。

『ステッカー』は、ドアガラスステッカーを内貼に変更し掲出期間・広告料金の見直しを行ったが、戸袋ステッカー等の販売が低調で前年度を下回った。

『ADトレイン等』は、山手線への出稿が減少したこと等により前年度を下回ったが、『車体広告』は、逆に山手線への出稿が増加したこと等により前年度を上回った。

『トレインチャンネル』は、横浜線への導入完了に伴う広告料金の見直しや企画商品の積極的な販売等により前年度を上回った。

＜2015年度　第1四半期　媒体別売上実績＞　（単位：百万円）

媒体		第1四半期			
		2015年度	2014年度	前年比	増減
車両メディア	3線群　中づり	1,234	1,497	82.4%	-263
	3線群　まど上	1,069	1,178	90.8%	-109
	ドア横新B	1,111	1,102	100.9%	10
	ステッカー	637	702	90.8%	-65
	東海道/宇都宮・高崎線、地方線、新幹線　他	282	276	102.0%	5
	ADトレイン等	104	182	56.9%	-78
	車体広告	190	113	168.0%	77
	トレインチャンネル	1,752	1,600	109.5%	152
	計	6,379	6,650	95.9%	-271
駅メディア	駅ポスター	593	601	98.8%	-7
	SPメディア	657	592	110.9%	64
	サインボード	1,975	1,989	99.3%	-14
	フリーペーパーラック店舗ラッピング	177	168	105.6%	9
	J・ADビジョン	402	433	92.9%	-31
	デジタルサイネージ	44	48	91.6%	-4
	計	3,849	3,831	100.5%	18
その他（工事　他）		18	18	101.1%	0
総計		10,246	10,499	97.6%	-253

■駅メディア（実績38億49百万円、対前年100.5%）

『駅ポスター』は、「一般ポスター」は前年度を上回ったが、「セット商品」は前年度を下回り、全体では前年度を下回った。

『SPメディア』は、「自動改札ステッカー」「イベント等」「集中貼り」「SPボード等」共に前年度を上回り、全体でも前年度を上回った。

『サインボード』は、市ヶ谷駅や新座駅での計画開発や、目黒駅・大宮駅・三鷹駅等での随時開発の他、昨年度に引き続き「予約販売」や「特別企画」等の販売に努めたが、駅改良工事による支障等が影響し、前年度を下回った。

『J・ADビジョン』は、3月より「東京中央通路電照デジタルシートセット」のJ・ADビジョンが4K対応の70インチ・ディスプレイにリニューアルを行い、4K画質に対応した高解像度の広告放映が可能となった。また、J企支店エリアにおいて高崎駅、上田駅でJ・ADビジョンが新設され、秋田駅でJ-Spotビジョンが新設された。

山手線2編成で車体広告展開を実施

山手線2編成において、車体広告展開が実施された。

広告主はエア タヒチ ヌイである。

山手線2編成全ての電車車体を、同一広告主でジャックしたインパクトのある広告展開で、山手線利用者の注目を浴びた。

展開期間は6月15日(月)から7月12日(日)まで。

山手線車体広告

女性専用車中づりジャック展開を実施

中央線快速、中央総武線各駅停車、埼京線・りんかい線、京浜東北線・根岸線、常磐線各駅停車、青梅線・五日市線、つくばエクスプレスの女性専用車両で中づりジャック展開が実施された。

広告主は日清シスコで「ごろっと果実のグラノーラ」のPRが行われた。

女性専用車両というターゲットが明確な車内の中づりすべて、同一の広告主でジャックすることができる展開は、女性専用車両利用者の関心を集めた。

展開期間は6月29日(月)から7月5日(日)まで。

女性専用車中づりジャック

山手線5編成でアドストラップを実施

資生堂のデオドラントブランド、エージープラスが「この夏の汗のニオイ対策」PRの為、つり革部分に広告展開する山手線アドストラップを実施した。

つり革は、車内の大半を1つの広告主でジャック展開できるアイキャッチ効果の高いメディア。

「ワキ汗」が気になる時期と連動した広告展開により、山手線利用者に情報伝達をした。

実施期間は7月1日(水)から7月28日(火)まで。

山手線アドストラップ

水道橋駅でフロア広告の展開を実施

水道橋駅東口改札内においてフロア広告が展開された。

広告主はイシン・ホテルズ・グループで、「ホテル ザ・ビー 水道橋」のオープン告知が行われた。

水道橋駅東口の改札付近の通路床面を1クライアントの広告でジャックした今回の展開は、水道橋駅利用者の関心を集めた。

展開期間は6月24日(水)から7月14日(火)まで。

水道橋駅フロア広告

新宿駅、秋葉原駅で特殊加工ポスターの展開を実施

新宿駅、秋葉原駅の駅ポスターセット「パノラマ新宿」「パノラマ秋葉原」において、特殊加工ポスターが展開された。

広告主は集英社で、ヤングジャンプコミックス「干物妹！うまるちゃん」のTVアニメ放送開始のPRが行われた。

駅ポスターに特殊加工がされており、角度によって見えるデザインが異なるインパクトのあるものになっており、今回の展開は新宿駅、秋葉原駅利用者の関心を集めた。

展開期間は6月29日(月)から7月5日(日)まで。

新宿駅特殊加工ポスター

東京駅丸の内地下改札外でアドピラー広告展開を実施

東京駅丸の内地下中央通路、丸の内地下南口の柱を活用した「アドピラー」のSP広告展開が行われた。

広告主は丸の内商店会・丸の内オアゾ商店である。

東京駅丸の内地下通路の柱を1つの広告主で集中的に展開されたSP広告は、東京駅利用者の注目を浴びた。

展開期間は7月1日(水)から7月7日(火)まで。

東京駅丸の内地下通路アドピラー

池袋中央通路ビッグシートの展開を実施

池袋駅で池袋中央通路ビッグシートが展開された。

広告主はオーエムツーダイニングで、「OUTBACK STEAK HOUSE」のPRが行われた。

池袋中央通路ビッグシートは、池袋駅中央通路の壁面に大型サイズのシート広告を掲出できるインパクトのあるメディアであり、今回の展開は池袋駅利用者の関心を集めた。

展開期間は6月16日(火)から7月15日(水)まで。

池袋駅中央通路ビッグシート

JR秋田駅に「J-Spotビジョン」が登場

7月1日(水)からJR秋田駅構内の2箇所に「J-Spotビジョン」の放映が新たに開始された。

JR秋田駅の待合室内と改札内在来線・新幹線乗換口の壁面に、それぞれ47インチのモニターが1面ずつ設置された。

これにより東日本エリアに展開するJ・ADビジョンおよびJ-Spotビジョンは、55駅436面に拡大された。

秋田駅「J-Spotビジョン」

委員会名簿（順不同）2015年7月

総務委員会（7名）

委員長　長渡　泰三　㈱日交
副委員長　大村　義親　㈱弘亜社
副委員長　細野　文隆　㈱ユーシン広告社
副委員長　石原　能郎　㈱東広
　箕輪　正則　鉄道広告㈱
　工藤　博　㈱ＮＫＢ
　渡邉　健二　㈱ジェイアール東日本企画 交通媒体本部

車両メディア委員会（17名）

委員長　杉本　公男　協立広告㈱
副委員長　神田橋　治　㈱ＴＯＭＯＥ
副委員長　坂本　典幸　㈱ＪＴＢ コミュニケーションズ
副委員長　関野　茂　㈱日本スタデオ
　有吉　英明　㈱オリコム
　渡部　清重　㈱ムサシノ広告社
　石毛　真哉　㈱春光社
　渡邉　晴義　㈱ＮＫＢ
　三池　元　㈱電通
　成田　和宏　㈱日交
　中村　元司　㈱博報堂ＤＹ メディアパートナーズ
　浅野　昇　㈱ニューアド社
　那波　俊哉　㈱東急エージェンシー
　福田　由佳　㈱ジェイアール東日本企画 ＯＯＨメディア局
　末吉　智秋　㈱ジェイアール東日本企画 交通媒体本部
　稲田　浩史　㈱ジェイアール東日本企画 交通媒体本部
　伊藤　慎一　㈱ジェイアール東日本企画 交通媒体本部

駅メディア委員会（18名）

委員長　小野寺忠之　㈱春光社
副委員長　田草川　滋　㈱ニューアド社
副委員長　松尾　良太　㈱博報堂ＤＹ メディアパートナーズ
　成田　和雄　協立広告㈱
　鍋島　義博　㈱ＴＯＭＯＥ
　吉行　由里　㈱電通
　栗原　裕士　㈱ムサシノ広告社
　柳田　康利　㈱日交
　小池　実　㈱弘亜社
　輿石　栄作　㈱ＪＴＢ コミュニケーションズ
　塩入　純夫　㈱日本スタデオ
　佐々木弘史　㈱ＮＫＢ
　岡　雄治　㈱共和企画
　岡本　光郎　㈱オリコム
　五島　剛　㈱ジェイアール東日本企画 ＯＯＨメディア局
　末吉　智秋　㈱ジェイアール東日本企画 交通媒体本部
　稲田　浩史　㈱ジェイアール東日本企画 交通媒体本部
　村上　公裕　㈱ジェイアール東日本企画 交通媒体本部

サインボード・安全委員会（20名）

委員長　稲川　一　㈱文宣
副委員長　中橋　光　㈱大晃
副委員長　関　学　㈱星広告
副委員長　高橋　源治　㈱共和企画
　齋藤　竹史　㈱ＮＫＢ
　越沼　義之　㈱エキスプレス広告社
　大橋　恒夫　㈱近宣
　田中　誠一　㈱ユーシン広告社
　坂下　政道　㈱オリコム
　足立　義人　㈱ニューアド社
　大森　雄二　㈱大宣
　練木　裕二　㈱山水広告社
　中村　晃　㈱日交
　中野　亮　㈱アド・スマイル
　五島　剛　㈱ジェイアール東日本企画 ＯＯＨメディア局
　末吉　智秋　㈱ジェイアール東日本企画 交通媒体本部
　稲田　浩史　㈱ジェイアール東日本企画 交通媒体本部
　三神　正彦　㈱ジェイアール東日本企画 交通媒体本部
　加藤　潔　㈱ジェイアール東日本企画 交通媒体本部
　紫藤　裕二　㈱ジェイアール東日本企画 交通媒体本部

各種委員会を開催

各委員会では、第1回理事会（5月28日開催）において選任された委員による委員会を、左記の通りＪ企会議室で開催した。

◆総務委員会　7月15日㈬
「各メディア委員会」

◆車両メディア委員会　6月9日㈫

◆サインボード・安全委員会　6月10日㈬

◆駅メディア委員会　6月15日㈪

各メディア委員会では第1回目を開催し活動方針の確認、交通広告の現況等について意見交換が行われた。

また、分科会の組織作りでは、座長・副座長を選出し、媒体社と広告会社が一体となって今後の課題等に取り組んでいくことが確認された。

各分科会の座長・副座長には

・車両メディア分科会
座　長　渡部　清重（㈱ムサシノ広告社）
副座長　池谷　裕志（協立広告㈱）

・駅メディア分科会
座　長　岡本　光郎（㈱オリコム）
副座長　輿石　栄作（㈱ＪＴＢ コミュニケーションズ）

・サインボード・安全分科会
座　長　稲川　一（㈱文宣）
副座長　中橋　光（㈱大晃）
副座長　関　学（㈱星広告）
副座長　高橋　源治（㈱共和企画）

・デジタルサイネージ・メディア分科会
副座長　輿石　栄作（㈱ＪＴＢ コミュニケーションズ）
副座長　池谷　裕志（協立広告㈱）

各氏が選任された。

意匠交換に関わる作業規制

ＪＲ東日本では、夏季輸送に伴い管内の列車の安定輸送を図るため、「作業規制期間」が設定された。この期間中の広告に関する作業等について、規制期間中は意匠交換等の作業を行わない事としている。

［夏季輸送作業等規制期間］

■東京・横浜・八王子・大宮・千葉の各支社
8月11日㈫22時～18日㈫9時

※詳細は㈱東京メディア・サービス設備管理部安全指導課
（電話　03-5391-1246）

会員名簿変更

・代表者変更
㈱メトロアドエージェンシー（6月18日付）
代表取締役社長　肥後　謙一氏
㈱京急アドエンタープライズ（6月26日付）
取締役社長　亀卦川　悟氏
㈱ルミネアソシエーツ（6月29日付）
代表取締役　木村　明氏

・社名変更
東急メディア・コミュニケーションズ㈱（7月1日付）

・所在地変更
㈱ＤＧコミュニケーションズ（7月13日付）
〒108-0073
東京都港区三田3-13-12
三田ＭＴビル5Ｆ
電　話　03-6858-5055
ＦＡＸ　03-6858-5056

・代表者役職名変更
凸版印刷㈱（6月29日付）
専務取締役　新井　誠氏